

令和7年度 星川地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

見守りや声かけが行われ、地域のゆるやかな見守りの仕組みが機能する一方で、マンションのオートロック構造により、つながりが希薄な地域もある。地域の活動に対する理解者や担い手づくりが重要と捉え、地域毎に見合う方法で進めている。

(今後の方向性)

地域の強みに着目しながら、「ほっとなまちづくりの推進に向けた協働」「地域の現状に合わせた事業の開催」「誰もが安心して暮らせる土壌づくり」「生きがい・役割発揮につながる担い手づくりの推進と協働」の4つを柱とし、取り組む。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

地域のサロンや会議等に参加し、ケアプラザや包括についての周知を改めて行う。
また、手に取りやすく分かりやすいチラシを作成し、広報していく。

毎月「チームオレンジのつどい」を開催する。
「チームオレンジのつどい」について多世代・多分野の方々に声掛けをして関わってもらう。

今年度もシニア層の方々が活躍できるきっかけや継続できる場「星川おとなの部活」を開催する。参加者が得意な事を楽しみながら人の役に立つことができるよう進めていきたい。

子ども・子育て世代、障害児者との関わりをさらに深めるきっかけとして、ケアプラザ祭りを継続開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・今年度から始まったチームオレンジの取組みでは、毎月1回つどいの場を開催した。地域の方や近隣の介護事業所等に声を掛け、多くの方にご参加いただいた。参加者の皆で認知症に関連する体験等を語り合うことやオレンジの花の苗を植えたこと、認知症VR体験会を開催することができた。また、新たな認知症カフェを開設できるよう話し合いを行い、次年度から定期的に開催できるように進めている。

・ケアプラザまつりでは、今回より、かるがも内の保土ヶ谷区社会福祉協議会と生活支援センターと合同で開催。「かるがものわいわいフェスティバル」と名称を変更した。子育て世代向けのブースや地域作業所、近隣の飲食店の模擬店など、以前より幅広い層に向けて開催することができた。

区からのコメント

今年度はチームオレンジが始まった年で手探りだったと思いますが、人目に付きやすい場所でのチームオレンジの啓発ポスター掲示が効果的で、区役所に用事のある区民の方への啓発にも繋がっていたと思います。地域住民を巻き込んでいく普及啓発活動、サポーター養成講座についても、引き続き活動をよろしく願います。

ケアプラザまつりは複合館全体のまつりとして開催し、準備等で施設間の協力関係を強めつつ、より多くの方に施設を知って親んでもらえる良い機会となったようでした。

また、「星川おとなの部活」は、その名称からも主体的に楽しみながら取り組む姿勢が感じられ、とても良い取組だと思っています。

今後も区や関係機関等と連携しながら、積極的な事業展開をお願いします。

令和7年度横浜市星川地域ケアプラザ事業計画書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	介護保険に関する相談については、お客様自身が選択することができるよう、ホームページや区からの居宅介護支援事業所一覧を使用して対応します。情報提供の際にも、複数事業所のチラシやカタログを提示しながら対応していきます。	個人情報を記載した書類を郵送・送信する場合は、チェック表を使用して必ずダブルチェックし取り扱います。又、郵送・送信された書類は、受け取り確認簿を使用して取り扱います。個人情報は施錠できる場所で保管・管理し、持ち出す場合は、事前に持ち出し簿で決裁を受けます。事故防止については、車両の乗車前点検の励行と自転車の安全点検を定期的に週1回実施します。
実績	相談時は、ホームページや区が発行している居宅介護支援事業所空き一覧を使用しながら、お客様に説明しました。情報提供時も、複数の事業所のカタログやチラシを活用し、なるべくお客様自身が選択できるように対応しました。	個人情報の記載された郵便物や送信書類は、チェック表を使用してダブルチェックを実施しました。個人情報の管理についてはこれまでと同様、施錠できる場所へ保管し、持ち出す際には持ち出し簿で決裁を受け、取扱いしました。車両乗車前点検や毎週日曜日の自転車点検を継続しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	在宅における尊厳のある自立した生活を支援します。また、利用者本人が目標を理解した上で達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標達成に取り組んでいけるよう支援します。	住み慣れた地域で生活を続けて行くことができるよう、関係機関・医療等との連携を強化し、迅速な対応を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 事業所の通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する際、公共交通機関を利用した場合は公共交通機関の運賃分となります。また、事前に支払に同意する旨を文書にて説明し、記名押印いただいた上で請求明細書等により請求します。
職員体制	常勤兼務4名 非常勤兼務3名	常勤兼務 1名 常勤専従 3名 非常勤兼務 3名
契約者数	226件	146件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	個別機能訓練、曜日ごとのレクリエーションを充実させ、個性を重視したデイサービスを目指します。	季節を感じるレクリエーションや、役割をもって活動できる、交流を重視したデイサービスを目指します。	
実施体制	【実施日数】307日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 37名	【実施日数】307日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】(実費) 食費 1食800円 おむつ代(大) 211円 おむつ代(小) 183円 キャンセル料 500円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】(実費) 食費 1食800円 おむつ代(大) 211円 おむつ代(小) 183円 キャンセル料 500円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	生活相談員兼介護職員 5名 看護職員 5名 介護スタッフ 21名 厨房スタッフ 5名	生活相談員兼介護職員 5名 看護職員 5名 介護スタッフ 21名 厨房スタッフ 5名	
契約者数等	【延べ利用者数】6,994名 【契約者数】84件	【延べ利用者数】2,595名 【契約者数】27件	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市星川地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,495,653	4,719,814	23,215,467	22,333,522	881,945	横浜市より
内 受領額	18,495,653	4,719,814	23,215,467	23,215,467	0	
内 戻入額				△ 881,945	881,945	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	206,810	△ 206,810	
雑入	0	0	0	82,438	△ 82,438	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	60,650	△ 60,650	
内 その他			0	21,788	△ 21,788	
その他	4,578,030		4,578,030	0	4,578,030	施設使用料相当額、光熱水費控除額、利用料金収支の活用
収入合計	23,073,683	4,719,814	27,793,497	22,622,770	5,170,727	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,609,834	135,580	13,745,414	11,253,384	2,492,030	法人本部経費含まれない
内 本俸	11,006,705	135,580	11,142,285	9,809,466	1,332,819	
内 社会保険料	1,200,000		1,200,000	1,014,278	185,722	
内 手当計	1,000,000		1,000,000	72,893	927,107	
内 健康診断費	73,657		73,657	37,589	36,068	
内 勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	7,569	2,431	
内 退職給付引当金繰入額	317,363		317,363	308,751	8,612	
内 その他	2,109		2,109	2,838	△ 729	
事務費	930,000	236,000	1,166,000	1,538,480	△ 372,480	法人本部経費含まれない
内 旅費	15,000		15,000	3,093	11,907	出張旅費
内 消耗品費	275,000		275,000	184,212	90,788	事務消耗品・保健衛生費
内 会議滞在費	0		0	5,550	△ 5,550	会議・諸会議費等
内 印刷製本費	100,000		100,000	114,442	△ 14,442	プリンター・カウンター代・印刷機利用料
内 通信費	250,000		250,000	440,055	△ 190,055	郵便・通信費・運送料・電話料
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	34,386	△ 13,266	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	
内 内 その他	0		0	13,266	△ 13,266	モップレンタル料
内 備品購入費	0		0	0	0	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000	19,184	816	賠償責任保険(あいおいニッセイ)
内 職員等研修費	8,000		8,000	4,842	3,158	研修旅費
内 振込手数料	36,080		36,080	10,271	25,809	為替手数料・振込手数料
内 リース料	150,000		150,000	65,650	84,350	ソフト使用料・サーバー賃料
内 手数料	0		0	21,258	△ 21,258	EBサービス・発行手数料等
内 地域協力費	5,000		5,000	5,000	0	社協年会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
内 その他	49,800	236,000	285,800	630,537	△ 344,737	保険料・レンタル料・車両経費・システム関連費等
事業費	1,630,000	0	1,630,000	369,460	1,260,540	法人本部経費含まれない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,630,000		1,630,000	369,460	1,260,540	
内 その他			0		0	
管理費	6,429,849	0	6,429,849	6,554,529	△ 124,680	法人本部経費含まれない
内 光熱水費	4,122,717		4,122,717	4,402,768	△ 280,051	
内 清掃費	937,278		937,278	966,985	△ 29,707	
内 機械警備費	212,620		212,620	218,959	△ 6,339	
内 設備保全費	741,451	0	741,451	786,113	△ 44,662	
内 空調衛生設備保守	355,106		355,106	396,350	△ 41,244	
内 消防設備保守	72,845		72,845	29,905	42,940	
内 電気設備保守	57,813		57,813	86,502	△ 28,689	
内 害虫駆除清掃保守	33,222		33,222	31,957	1,265	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	222,465		222,465	241,399	△ 18,934	
内 共益費	0		0	0	0	
内 その他	415,783		415,783	179,704	236,079	
修繕費	474,000	4,348,234	4,822,234	4,507,289	314,945	予算：指定額
内 太陽光パネル保守点検	0		0	0	0	
内 太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 内			0	0	0	
支出合計	23,073,683	4,719,814	27,793,497	24,223,142	3,570,355	
差引	0	0	0	△ 1,600,372	1,600,372	

自主事業費 収入	0	0	0	206,810	△ 206,810	
自主事業費 支出	1,630,000	0	1,630,000	369,460	1,260,540	
自主事業 収支	△ 1,630,000	0	△ 1,630,000	△ 162,650	△ 1,467,350	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	60,650	△ 60,650	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	39,530	△ 60,650	

※各次項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市星川地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,712,110	179,420	31,891,530	31,681,809	209,721	横浜市より
内 受領額	31,712,110	179,420	31,891,530	31,891,530	0	
戻入額				△ 209,721	209,721	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	6,150,623	12,301,246	6,150,623	6,150,623	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623	6,150,623	0	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	184,900	△ 184,900	
内 印刷代				0	0	
自動販売機手数料				0	0	
その他			0	184,900	△ 184,900	
その他	2,583,000		2,583,000		2,583,000	利用料金収支の活用
収入合計	40,799,733	6,330,043	47,129,776	38,371,332	8,758,444	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,517,933	24,420	36,542,353	32,135,577	4,406,776	法人本部経費含まれない
内 本俸	30,000,000	24,420	30,024,420	25,927,267	4,097,153	
社会保険料	4,585,025		4,585,025	4,392,009	193,016	
手当計	1,084,196		1,084,196	957,946	126,250	
健康診断費	31,347		31,347	34,849	△ 3,502	
勤労者福祉共済掛金	34,506		34,506	34,694	△ 188	
退職給付引当金繰入額	778,050		778,050	783,750	△ 5,700	
その他	4,809		4,809	5,062	△ 253	
事務費	480,720	155,000	635,720	1,241,702	△ 605,982	法人本部経費含まれない
内 旅費	30,000		30,000	10,638	19,362	出張旅費
消耗品費	60,000		60,000	113,780	△ 53,780	事務消耗品・保健衛生費
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	90,000		90,000	86,222	3,778	プリンターカウンター代
通信費	200,000		200,000	330,575	△ 130,575	郵便・通信料・運送料・電話料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
戻 入			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	19,184	816	賠償責任保険(あいおいニッセイ)
職員等研修費	10,000		10,000	324	9,676	研修旅費
振込手数料	30,000		30,000	10,271	19,729	為替手数料・振込料
リース料	17,000		17,000	65,649	△ 48,649	ソフト使用料・サーバー賃料
手数料	0		0	21,258	△ 21,258	EBサービス・発行手数料等
地域協力費	0		0	25,000	△ 25,000	社協年会費
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
戻 入			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	23,720	155,000	178,720	558,801	△ 380,081	保険料・レンタル料・車両経費・システム関連費・雑費・修理代
事業費	2,055,280	0	2,055,280	857,291	1,197,989	法人本部経費含まれない
内 協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000		750,000	0	750,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	148,640	5,360	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	199,251	749	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	321,280		321,280	5,400	315,880	
その他			0		0	
管理費	1,582,000	0	1,582,000	1,742,333	△ 160,333	法人本部経費含まれない
内 光熱水費	1,079,244		1,079,244	1,170,355	△ 91,111	
清掃費	249,148		249,148	257,046	△ 7,898	
機械警備費	56,519		56,519	58,204	△ 1,685	
設備保全費	197,089	0	197,089	208,959	△ 11,870	
内 空調衛生設備保守	94,393		94,393	105,357	△ 10,964	
消防設備保守	19,362		19,362	7,948	11,414	
電気設備保守	15,368		15,368	22,993	△ 7,625	
害虫駆除清掃保守	8,831		8,831	8,494	337	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	59,135		59,135	64,167	△ 5,032	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	47,769	△ 47,769	
修繕費	126,000	0	126,000	42,279	83,721	予算:指定額
その他	37,800	0	37,800	0	37,800	法人本部経費含まれない
クレヨン跡管理分	37,800		37,800		37,800	
支出合計	40,799,733	179,420	40,979,153	38,019,182	4,959,971	
差引	0	6,150,623	6,150,623	2,362,150	3,788,473	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,425,280	0	1,425,280	353,291	1,071,989
自主事業 収支	△ 1,425,280	0	△ 1,425,280	△ 353,291	△ 1,071,989

管理許可・目的外使用許可に関する収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関する支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関する収支	0	0	0	0	0	

※各項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市星川地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,462	13,791	671	35,803	26,709	9,094	67,613	78,629	-11,016	38,483	44,194	-5,711
	その他	0	50	-50	467	828	-361	21,506	4,504	17,002	7,628	1,263	6,365
	事業・負担金収入			0			0	7,527	3,283	4,244	4,280	1,065	3,215
	認定調査委託料			0	248	402	-154			0			0
	原案作成委託料			0	219	333	-114			0			0
	利用料収入			0			0	6,079		6,079	2,164		2,164
	補助金		50	-50		79	-79		826	-826		80	-80
	その他			0		14	-14	7,900	395	7,505	1,184	118	1,066
	収入合計(A)	14,462	13,841	621	36,270	27,537	8,733	89,119	83,133	5,986	46,111	45,457	654
	支出	人件費	2,936	2,660	276	23,459	21,516	1,943	63,835	57,015	6,820	37,553	32,932
事務費		9,508	8,780	728	1,868	1,520	348	5,444	5,405	39	1,498	1,633	-135
事業費		0		0	23	43	-20	7,289	7,468	-179	2,330	2,423	-93
管理費		0		0	0		0	9,823	8,791	1,032	3,318	3,012	306
その他		0	2,401	-2,401	0	4,458	-4,458	1	4,914	-4,913	0	5,457	-5,457
利用者負担軽減額		0		0	0		0	0		0	0		0
消費税		0		0	0		0	0		0	0		0
介護予防プラン委託料		0		0	0		0	0		0	0		0
本部繰入金			2,401	-2,401		4,458	-4,458		4,914	-4,914		5,457	-5,457
その他		0		0	0		0	1		1	0		0
支出合計(B)	12,444	13,841	-1,397	25,350	27,537	-2,187	86,392	83,593	2,799	44,699	45,457	-758	
収支 (A) - (B)	2,018	0	2,018	10,920	0	10,920	2,727	-460	3,187	1,412	0	1,412	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組み	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 発展させる	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	ホットとするつどい	平成23年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	同じ介護者という立場で日頃の悩みや想いを分かち合い、リフレッシュする機会や居場所を作ります。介護負担の軽減が図れるよう、必要な情報提供や高齢者虐待防止の注意喚起を行います。	5: 地域		毎月第2火曜日開催。	12	0	104	0
2	チームオレンジのつどい	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させる	認知症があってもなくても共に生活していける地域づくりを目指し、認知症の方や家族も含めたチームを作り、地域づくりと一緒に取り組んでいきます。	5: 地域		毎月第4金曜日開催。	11	0	170	0
3	サロンほしかわ	平成19年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子どもから高齢者まで、あらゆる世代を対象とし、閉じこもり防止を目的に開催します。趣味を通した仲間作りを進め、地域の助け合いの輪が広がるよう、地域ケアプラザの機能を発揮します。	5: 地域		第1火曜日に折り紙、第3火曜日に習字を実施します。	24	0	366	0
4	中央地区配食ボランティア 後方支援	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中央地区で福祉保健活動に取り組んでいる団体、グループ、個人等が共に考え、作り上げていく活動です。地域課題に向けて取り組み、支えあいの地域づくりの発展を目指します。	1: 高齢者		第3水曜日に、中央地区在住の方を対象に住民同士の支えあい活動として、配食ボランティアを組織し、同じエリア在住の高齢者に食事を届けています。定期的な見守り活動や栄養改善を実施しています。	10	0	390	0
5	和みのヨーガ	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育てや仕事に忙しく、余裕のない世代に向けて、肩の力を抜きひと息つける機会を提供します。ケアプラザに馴染みのない方にケアプラザを身近に感じてもらい、理解を深めてもらいます。	5: 地域		マットを使用し、音楽を聴きながら、ゆったりと身体を動かします。脳と身体を楽しみながらつなぐエクササイズも行います。(年6回開催)	6	0	61	0
6	かるがも健康体操教室	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者を対象に、自らの健康作りに意欲的に取り組み、介護予防につなげます。地域における交流の機会を提供します。	1: 高齢者		概ね60歳以上の方を対象とした体操教室で毎月第1木曜日に開催します。椅子に座ってできる筋力低下予防体操、タオルストレッチ、脳トレ等を行い、地域の方の健康作り・介護予防につなげています。	10	0	136	0
7	ネーブルの会の後方支援	平成27年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させる	認知症の方や家族の方、支援者が気軽に立ち寄れ、ホットできる場としてのネーブルカフェを存続できるように支援します。認知症に対する理解についての啓発活動を地域住民と連携して行います。	5: 地域		ネーブルの会打合せは、偶数月第三土曜。ネーブルカフェは奇数月第三日曜。	12	0	212	0
8	区内合同ケアマネ連絡会	平成18年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	区内及び隣接区の居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対して、研修会や情報交換会など資質向上を目的とした内容で開催します。	6: 事業者		5月・6月・9月・10月・11月・12月・1月に開催します。高齢障害者の支援、難病の利用者支援等、ケアマネジャーの資質向上につながる内容で行います。	6	0	202	0
9	ほどがやケアマネット	平成18年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	役員会や研修前の打ち合わせに出席し、運営や研修開催に向けて後方支援を行います。	6: 事業者		年9回開催。区内地域包括支援センター主任ケアマネジャーが輪番制で参加します。研修内容は、感染症について等を予定しています。	9	0	9	0
10	星川おとなの部活「スマホ部」	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザ等ICT環境整備事業推進の機会を回ります。コロナ禍でもできることから始めました。スマホを通じてボランティア育成や仲間づくりを行います。	1: 高齢者		地域住民が自分でできることを探し、楽しみを見出し、生きがいや役割発揮の機会を作ります。又、ICTを活用した情報発信の方法を探し、自分・誰かの役に立つ活動機会を作ります。全12回 毎月第2水曜日	12	0	126	0
11	天王町団地 いき粋なつどい	令和7年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	天王町団地の高齢者の集う場がコロナ禍により休止したままであった。再開や運営の支援を行い、参加者同士等で自立して運営できるように進めます。	1: 高齢者		会場がケアプラザから離れている為、ケアプラザの周知を含め、介護予防や消費者被害等の講座を毎月行います。全12回、毎月第4木曜日	12	0	153	0
12	星川おとなの部活「ゆる体操部」	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	体力に自信がなかったり、既往のある方でも仲間と運動を続けられる通いの場を作っていきます。	1: 高齢者		地域ボランティア講師による運動、コグニサイズを中心にエリア内の虚弱な方の受け皿として継続していきます。理学療法士・歯科衛生士、管理栄養士の講座も実施し地域の担い手の参加も促す。毎月2回 月曜日午前	24	0	483	0
13	星川エリアケアマネ連絡会	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	星川エリアや委託している居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対して、研修会や情報交換会など資質向上を目的とした内容で開催します。	6: 事業者		5月・7月・9月・11月・1月に事例検討会や地域のお医者さんとの懇談形式研修等を行います。	6	0	124	0
14	川辺町住宅みんなの体操 後方支援	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	きらり☆シニア塾認定団体。コロナ禍活動を休止していましたが、令和5年3月から活動を再開。参加者より活動内容について相談を受けたことを機に、後方支援を開始しました。	1: 高齢者		地域ボランティア講師を派遣し、ボランティア活動の場にもなっている。川辺町住宅がR6年度から改修工事の為集会所が使えなくなり、参加者も2年間転居予定。年度内に2年間集える場を皆で検討していく。毎月2回第1,3木	10	0	98	0

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者	
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
15	布おもちゃの貸し出し	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	布おもちゃの製作や貸し出しを通して、福祉保健団体と地域の方々のつながりづくりを行います。	3:養育者及び乳幼児	2,4,5	ボランティアグループ「ちくちく」の協力により、個人や子育て支援グループに布おもちゃの貸し出しを行います。	3	0	3	0
16	ほっとフレンズ夏2025ボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	4:子ども・青少年	5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内の在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者対象。子ダンスの練習と発表、保護者はガラスアート製作を行う。 ボランティア説明会・研修:7月5日 実施日:7月27日	2	0	16	0
17	シニアボランティアポイント研修会	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニア層の方々が生きがいや役割を持って活躍できる出番を増やしていくことを目的に開催します。	1:高齢者	5	参加者にボランティア活動始めるヒントや活動の留意点を説明します。 全1回 9月12日	1	0	11	0
18	ほどがや区民まつりの参加	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図ります。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげます。	5:地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。 全1回 10月25日	1	0	381	0
19	星川おとなの部活「季節飾り部」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニアボランティアポイント取得済の方を対象に、地域住民が生きがいや役割を持って活躍できる場を提供します。	7:その他		第1回:ほっしーのわいわいフェスティバルの表示や飾り付けを作成します。 第2回:サンタクロース部で使用するプレゼントづくりを行います。 全2回 10月、11月	2	0	17	0
20	星川おとなの部活「あみあみ部」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニアボランティアポイント取得済の方を対象に、地域住民が好きなことで生きがいや役割を持って活躍できる場を提供します。	7:その他		「きれいきれい部」で使用する掃除グッズを作成します。 全1回 10月	1	0	5	0
21	星川おとなの部活「きれいきれい部」	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニアボランティアポイント取得済の方を対象に、地域住民が好きなことで生きがいや役割を持って活躍できる場を提供します。	7:その他		公共施設であるケアプラザを、利用者が気持ちよく使用できるよう、多目的ホール外の庭を整えます。また「あみあみ部」で作成した掃除グッズで清掃活動を行います。 全2回 11月・12月	1	0	4	0
22	星川おとなの部活「サンタクロース部」	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニアボランティアポイント取得済の方を対象に、地域住民が好きなことで生きがいや役割を持って活躍できる場を提供します。	7:その他		第1回:子育て施設等をまわるコースを決め、当日配るサンタグッズを作成します。 第2回:サンタクロースの衣装を身に付け、子育て施設や公園等をまわり、子どもたちに愛を届ける活動を行います。 全2回 12月	2	0	14	0
24	ほっしーのわいわいフェスティバル2025	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの機能を幅広い世代に周知する機会として開催します。区内の地域人材、貸室団体をはじめとした活動団体や福祉作業所などをつなぎ、地域を支える力の向上を目指します。	5:地域		1階ラウンジや駐車場・2階多目的ホールにて展示・販売等を実施。全館で様々な催しを行います。 11月9日開催。	1	0	500	0
25	ほっとフレンズ春2025ボランティア研修会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内の在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者対象に、「ポッチャを楽しむ」テーマで、余暇支援を行う。地域への障害理解、地域のボランティアとの関係構築ができるよう、参加者にボランティアがついて一緒に活動していただく。 ボランティア説明会・研修、実施日:3月	2	0	25	0
26	エンディングノート&成年後見制度講座(天王町団地)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域に出向き、団地の方々を対象に成年後見制度の理解を深める。天王町に事務所を持つ司法書士の先生に講師をお願いすることで、顔の見える関係作りと相談しやすい環境を整えていく。	5:地域	1	天王町団地内の集客室にてエンディングノート、成年後見制度の理解と普及啓発を図る。天王町団地をターゲットにし、より身近に判り易く伝え顔の見える関係作りを図る。	1	0	12	0
30	認知症サポーター養成講座(ふるた歯科)	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・認知症に関する理解を深めることで、認知症があってもなくても地域の一員として暮らしていける地域共生社会を目指す。	5:地域	6	運営協議会にてふるた歯科より依頼あり。ふるた歯科の予定に合わせて、職員向けに地域のキャラバンメイトさんと開催した。	1	0	14	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
31	保土ヶ谷区民会議介護保険講座	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	住み慣れた地域で継続して生活するために、介護保険の理解を深めることを目的に開催。	7:その他		介護保険制度について基本から学ぶ内容。9月11日実施。	1	0	20	0
32	エンディングノート書き方講座(明神台 ふれあい健康体操)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートというツールを使い、ご自分のこれから考えてもらうきっかけを作る。地域に出向き、顔の見える関係を図る。	5:地域		地域のつどいに出向き、エンディングノートの書き方を伝え、一緒に書き込み。少人数のため、地域の声を聞きながら地域のニーズや特色を把握していく。	1	0	11	0
33	消費者被害未然防止講座(明神台 ふれあい健康体操)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	保土ヶ谷警察の方に現消費者被害の現状や防ぎ方を伝えてもらうことでより自分事として考えてもらうことを目的とする。	5:地域		消費者被害が蔓延しており、マンションエントランスのない明神台団地にて消費者被害未然防止講座を保土ヶ谷警察の方々と開催することで、日頃からの注意喚起と顔の見える関係を図る。	1	0	13	0
34	消費者被害未然防止講座(コンフォール明神台団地)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	保土ヶ谷警察の方に現消費者被害の現状や防ぎ方を伝えてもらうことでより自分事として考えてもらうことを目的とする。	5:地域		消費者被害が蔓延しており、マンションエントランスのないコンフォール明神台にて消費者被害未然防止講座を保土ヶ谷警察の方々と開催することで、日頃からの注意喚起と顔の見える関係を図る。	1	0	20	0
35	消費者被害未然防止講座(天王町団地)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	保土ヶ谷警察の方に現消費者被害の現状や防ぎ方を伝えてもらうことでより自分事として考えてもらうことを目的とする。	5:地域		消費者被害の相談が増加しており、見守りが必要な方も多いマンションエントランスのない天王町団地にて消費者被害未然防止講座を保土ヶ谷警察の方々と開催することで、日頃からの注意喚起と顔の見える関係を図る。	1	0	13	0
36	楽しく子育て！パパ講座2025	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代が皇川地域ケアプラザを知るきっかけをつくる。 子育て中の親子を支援するとともに、父親同士のつながりづくりを行う。	3:養育者及び乳幼児		11/29 子育て初めの一歩&体を使った遊び、1/31 夫婦のパートナーシップ&イライラしない講座を開催。	2	0	7	0
37	介護者向け介護技術講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者向けに理学療法士による介護技術講座、福祉用具の正しい使い方。	5:地域		介護者のつどいの中で腰痛や身体の痛みに悩む方が多く、開催してほしいとのご要望により開催。地域のさかいりハの理学療法士、福祉用具センター 相談員との共催。	1	0	11	0
38	税理士による相続・成年後見講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	税理士による相続・成年後見講座を行い、その後個別相談を開催。	5:地域		年末は今後のことを考えることが多いため、個別相談のニーズあり。税理士による相続・成年後見講座を行い、その後個別相談を開催。	1	0	9	0
40	認知症サポーター養成講座(区老連向け)	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	保土ヶ谷区老人クラブ連合会より依頼あり。地域のキャラバンメイトをお願いをし、ネーブルの会のみなさんと開催してもらった。講座と認知症の音読を行ってもらった。今後、キャラバンメイトで請け負う流れを築いていく。 認知症の理解を深める。	1:高齢者		区老人クラブ連合会より依頼あり、時期などは区老連より希望された。	1	0	40	0
41	認知症VR体験会(地域向け)	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の理解を深める。普段認知症とあまり関わりのない世代の方々にも知ってもらう機会をつくる。	5:地域	1,6	認知症VR体験会をチームオレンジの方々と、関係機関の方々向けに行った。	1	0	10	0
42	認知症VR体験会(わいわいフェスタ)	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の理解を深める。普段認知症とあまり関わりのない世代の方々にも知ってもらう機会をつくる。	5:地域	1,2,3,4	認知症VR体験会をチームオレンジの方々と一緒にチームオレンジのブースをつくり体験してもらう。	1	0	54	0
43	峰岡町1丁目講座	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	住み慣れた地域で継続して生活するために、在宅医療や在宅介護の理解を深めることを目的に開催する。	1:高齢者		10/22 介護現場で実際に働いている訪問看護師。訪問介護のヘルパーから話を聞く機会とする。	1	0	27	0
44	ボランティア交流会OT講座	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	他のボランティアの活動を知り、交流することで活動に広がりを持ち、悩みの共有や問題解決につなげることができる。	5:地域		3/6 OTによる講話「ボランティア活動で健康づくり・仲間づくり」とグループワークを実施。	1	0	14	0
45	認知症サポーター養成講座(ヘルスマイト向け)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	保土ヶ谷区役所より依頼あり。区域ヘルスマイト向け認知症サポーター養成講座開催。保土ヶ谷地域ケアプラザと共催。	7:その他		区域ヘルスマイト向け、認知症サポーター養成講座。ネーブルの会の方々と講座。保土ヶ谷地域ケアプラザと。	1	0	40	0
46	消費者被害未然防止講座(星川一丁目 ひまわりの会)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	保土ヶ谷警察の方に現消費者被害の現状や防ぎ方を伝えてもらうことでより自分事として考えてもらうことを目的とする。	1:高齢者		星川一丁目自治会館で毎月開催されているサロン、ひまわりの会より依頼あり。保土ヶ谷警察をお呼びし、講座を開催。	1	0	23	0
47	身近な食材で楽しむ薬膳料理	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	みもぎの会(Ⅱ団体)が地域住民と一緒に活動することで、地域に貢献する意識を持つ。 日頃、ケアプラザ事業に参加しない住民がケアプラザに関心を持つ機会をつくる。	5:地域		地域住民向けの薬膳料理教室。みもぎの会が講師。3/30(月)開催。	1	0	9	0